

# 図書館だより1月号

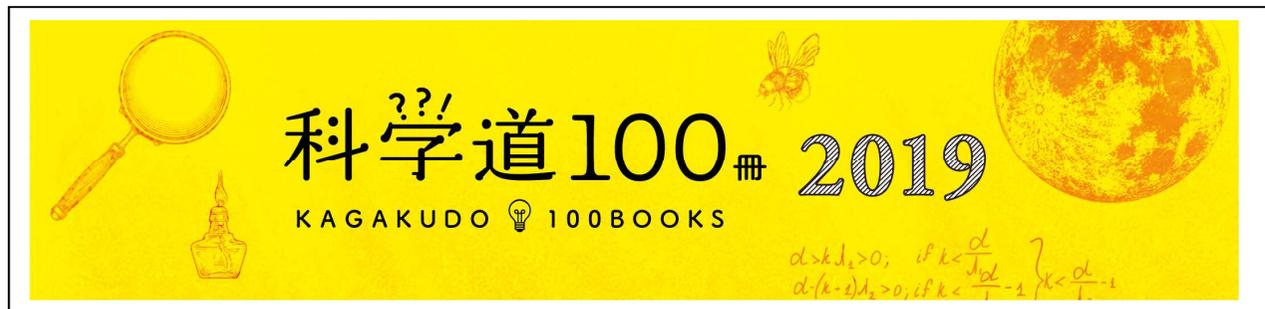
令和元年 1月16日  
万代高校図書館

## お知らせ

図書館では生徒のみなさんに科学の面白さや不思議さに触れ、科学に興味を持ってもらう目的で、理化学研究所と編集工学研究所の共同プロジェクト『科学道 100冊 2019』に参加することになりました。

100冊のリストのうち、50冊を購入し、紹介します。選書には理化学研究所の科学者たちが「大人になる前に出会ってほしい本」をリストアップし、選書委員会で100冊に絞り込んだものです。

読んで損になるものはありません。ぜひ手に取って読んでみてください。図書館に入って、すぐ右の本棚にしばらく別置します。開始は2月からになります。



## ブックトークのご案内

1/22(水)午後1時～ 於：図書館メディアコーナー

講師：町屋良輔先生

テーマ：「俺的、人生が豊かになる本」

みんな来てね！



## ☆「花布（はなぎれ）一本のはなしをつなげてー」No. 53☆

「花布」とは本の背の上下にあって、本を補強するためのものです。色系で編み込んで、その色合いを楽しんだりします。

京都大徳寺大仙院 尾関宗園住職との出会い

国語 藤崎俊郎先生

高校2年生、関西の修学旅行で訪れた大仙院。和尚の講話を聞き、吉本興業の芸人以上のその話術に感動したことを覚えています。しかし、それは時とともに記憶の外に追いやられ、話の内容はすっかり忘れてしまいました。

それから10年、教員になっていた私は、部活動の顧問としてスパルタ指導に限界を感じながら試行錯誤していました。そんな中、偶然『平常心』という一冊の本と出会いました。作者はあの和尚さんでした。そこからとにかく尾関宗園さんの本を読みあさりました。そして、それが部活動・生徒指導のあり方を見つめ直すきっかけとなりました。

35歳の時、生徒指導の研修で東京練馬鑑別所を訪ねました。収監されている少年たちの部屋の前には本棚が設けられ、なんとそこに尾関宗園さんの本が並んでいたのです。驚きました「これは全部、俺が読んだ本じゃないか！」そんな偶然が重なり、いつの間にか「尾関宗園の本」は私のバイブルのようになっていました。読むたびに心がプラス思考になり、私を支えてくれた人物、書物です。

ある予備校の先生の言葉に「今頑張らずにいつ頑張る！」がかつて流行語大賞にノミネートされましたが、これは尾関宗園さんの自らの生きざまを表現した言葉。他にも高橋尚子さんを育てた小出義雄監督の書物の中に「何も咲かない冬の日、下に下にと根をおろせ！」という言葉がありますが、これも尾関宗園さん自身がどうしてもこうにも、手も足も出なくなったとき、自分に言い聞かせた言葉だそうです。

新潟にとってアウトドアスポーツは雪があって、条件が不利。しかし、私は冬こそ技術・精神面を鍛える好機と考え、全国大会出場の目標を掲げました。

尾関宗園さんの本は、今はほとんど手元に残っていませんが、『あんたが一番なんや！』という本をお薦めします。十何冊分をまとめた一冊です。

次回は 理科の大内悠宇先生です

お楽しみに！

## 2019ベストリーダーによる本の紹介

今年度、万代高校のベストリーダーたち10人に、今年度読んだ本で印象に残っている本を一冊紹介してもらいました。

### 『告白』 湊かなえ著

あまりに救いようのない結末に読み終えた後、しばらく虚無感にさいなまれるというか、悲しくなります。

時間を忘れて夢中になって読める本です。普段、あまり読書をしない人にもよんでほしい一冊です (あくまで執事ですから)

### 『文鳥・夢十夜』 夏目漱石著

『夢十夜』は国語の教科書にも載っている作品なので、馴染み深い人も多いのではないのでしょうか。

夏目漱石が描く、怪しくて儂い夢の世界に引き込まれること間違いなしです。この本には『夢十夜』のほかにもたくさんの短編小説が載っているので朝読書にもお薦めです。 (いちごジャム)

### 『東大へいこう！ドラゴン桜公式ガイドブック』 三田紀房監修

早く読めば良かったと後悔する前に読むことをオススメします。

この本に書かれている勉強法は正しいらしいです。

(お米ダンゴムシ)

### 『医療の選択』 桐野高明著

どんな分野でも新書は視点と考え方の幅が広がると思います。

志望理由にも活かせるかも……。

(リトルバニー)

### 『京都寺町三条のホームズ』 望月麻衣著

骨董品にまつわる謎がとてもおもしろく、京男子ホームズさんと葵ちゃんのやりとりも必見です。表紙も毎回話の内容に合った素敵な絵なので、そこも注目です。

(ひっじ)

### 『手紙』 東野圭吾著

もしも、家族が犯罪者になったら……。

とても考えさせられるいい作品です。

(くろまめ)

### 『むらさきのスカートの女』 今村夏子著

話の展開に驚かされました。とても不思議な話ですが、読み進めるとどんどん先が気になるくらい、面白かったです。

(た)

### 『乙女ゲームの破滅フラグしかない悪役令嬢に転生してしまった……』

山口悟著

面白くて、読みやすい、そんな一冊です。

来年アニメ化します。

(EMT)

### 『ノックの音が』 星新一著

星新一さんの本は難しい単語がなく、また文章もスッキリしています。物語の内容はすばらしく、最後のドンデン返しに爽やかな気分を味わえます。なぜ小学生でも理解できる文章なのにあんなに驚嘆できるのか？まさに天下一品物です！まだステキな一冊に出会っていない人、本選びに悩んでいる人、この本の不思議な世界をあなたの両手の中に映かせてみては？

(アンパンマン)

### 『私家版 日本語文法』 井上ひさし著

例文がおもしろかったです。

(佐藤)

